

農地パトロールを実施しました！



農業委員会では市内の遊休農地（不耕作地）の調査を、昨年10月25日から29日まで農政課・農業公社の協力を得て実施しました。

その結果、雑草繁茂の著しい箇所が多数確認され、これらの所有者に対して農地の適正管理を促すと共に意向調査を実施しました。

意向調査の結果、半数の方々は売買・賃借を希望していたため、農業公社を通し担い手の方々への斡旋を進めています。

今後も農業委員会では、遊休農地の解消に向けた対策に取り組んで参りますので皆様のご協力をお願いします。

○あなたの農地は管理されていますか？

農地は、あなたにとって重要な財産であるとともに、食料の生産や国土の維持、環境の保全など社会的にも重要な役割を持っています。

農地を管理せずそのまま放置しておくこと近隣の土地に迷惑をかけるだけでなく、火災・交通事故の発生、病害虫の発生、ごみの不法投棄、有害鳥獣の潜入・繁殖等の問題が生ずる恐れがあります。農地の所有者・管理者は、日ごろから除草等により農地の管理保全に努めて下さい。

●農地パトロール実施結果

市内面積	農地面積	遊休農地		遊休農地計	備考
		田	畑		
7,458	4,017	10.0	16.8	26.8	平成21年度遊休農地27.1

単位：ha

家族経営協定締結式が行われました

家族経営協定とは、家族経営に携わる家族全員が、意欲とやり甲斐を持って経営に参画できる魅力的な農業経営を目指し、経営方針や役割分担、家族みんなが働きやすい就業環境や条件等について家族間の十分な話し合いに基づき取り決めを行うものです。

下野市では2月10日（金）に行われた締結式で見直しを含め6組の方が協定を締結し、締結者は、155組となりました。

また、同日に締結者による会「ゆとりの会」の主催により研修会が行われ、栃木県農業会議の高田武業務部長を講師にお迎えして、家族経営協定締結の意義とその後のあり方についてのご講演をいただきました。

その後に行われた祝賀会を兼ねた交流会では、参加家族同士が和やかな雰囲気のもと親睦を深めました。

今後も「ゆとりの会」を通して締結者同士が、交流を深めたり意見交換や情報交換をしていただければと考えております。

